

本会議審議経過

○平成24年10月29日(月)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

総務委員長	草川	昭三君
法務委員長	西田	実仁君
外交防衛委員長	福山	哲郎君
財政金融委員長	尾立	源幸君
文教科学委員長	野上	浩太郎君
厚生労働委員長	小林	正夫君
農林水産委員長	小川	勝也君
国土交通委員長	岡田	直樹君
環境委員長	松村	祥史君
予算委員長	柳田	稔君
決算委員長	山本	順三君
行政監視委員長	福岡	資麿君
議院運営委員長	鶴保	庸介君

日程第2 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	相原	久美子君
総務委員長	松	あきら君
法務委員長	草川	昭三君
外交防衛委員長	加藤	敏幸君
財政金融委員長	川崎	稔君
文教科学委員長	磯崎	陽輔君
厚生労働委員長	武内	則男君
農林水産委員長	中谷	智司君
経済産業委員長	増子	輝彦君
国土交通委員長	石井	準一君
環境委員長	川口	順子君
予算委員長	石井	一君
決算委員長	金子	原二郎君
行政監視委員長	森	まさこ君
議院運営委員長	岩城	光英君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹

立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時8分

再開するに至らなかった。

○平成24年11月2日(金)

開会 午前10時46分

日程第1 緊急質問の件

本件は、内閣総理大臣問責決議等に関する緊急質問を行うことに決し、野村哲郎君、浜田昌良君、広野ただし君、川田龍平君、井上哲士君、福島みずほ君、行田邦子君がそれぞれ質問をした。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員増子輝彦君、世耕弘成君、同予備員森まさこ君、加藤修一君、桜内文城君、裁判官訴追委員大久保勉君、川上義博君、轟木利治君、金子原二郎君、同予備員上野ひろし君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

裁判官弾劾裁判所裁判員

藤田 幸久君

鶴保 庸介君

同予備員

松村 祥史君(第1順位)

西田 実仁君(第2順位)

水野 賢一君(第4順位)

裁判官訴追委員

谷 博之君

藤谷 光信君

水岡 俊一君

野上 浩太郎君

同予備員

小野 次郎君(第5順位)

皇室経済会議予備議員

林 久美子君(第1順位)

検察官適格審査会委員

松山 政司君

同予備委員

松下 新平君(松山政司君の予備委員)

日本ユネスコ国内委員会委員

鈴木 寛君

国土審議会委員

植松 恵美子君

室井 邦彦君

世耕 弘成君

散会 午後0時43分

○平成24年11月16日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案(第180回国会本院提出、第181回国会衆議院送付)

日程第2 衆議院小選挙区選出議員の選挙区間における人口較差を緊急に是正するための公職選挙法及び衆議院

議員選挙区画定審議会設置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成204、反対33にて可決、日程第2は賛成212、反対25にて可決された。

日程第3 国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案(第180回国会内閣提出、第181回国会衆議院送付)

日程第4 年金生活者支援給付金の支給に関する法律案(第180回国会内閣提出、第181回国会衆議院送付)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成199、反対38にて可決、日程第4は賛成195、反対41にて可決された。

日程第5 財政運営に必要な財源の確保を図るための公債の発行の特例に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対40にて可決された。

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対12にて可決された。

休憩 午前10時27分

再開 午後3時31分

私立学校教職員共済法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対17にて可決された。

自衛隊法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対11にて可決された。

国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

地方公務員等共済組合法及び被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成212、反対18にて可決、第2の議案は賛成212、反対18にて可決された。

委員会の調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査

散会 午後3時42分